（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて |
| 日時 | 平成29年10月11日(水)　11時50分　～　12時45分 |
| 場所 | 大阪府庁　会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：上山特別顧問  (職員等)：  副首都推進局副首都企画推進担当部長、事業再編担当課長、  課長代理  大阪府健康医療部健康医療総務課長、環境衛生課長、参事、  課長補佐  大阪市水道局経営改革担当部長、経営改革課長、課長代理、  計画課長、浄水場再編担当課長 |
| 論点 | ○府域水道事業のあり方について |
| 主な意見 | （水需要予測について）  ・需要予測は大きな方向性を確認するための前提として、現行予測の場合とトレンド推計した場合の２ケースを設定してはどうか。  （最適化の検討について）  最適化に影響する要素を洗い出し、これら最適化の取組みを実行することによるメリットを具体的に検討するべき。（例えば、浄水場の最適更新、管理部門の合理化、ＩＣＴ活用による効率化など）  例えば、浄水場については、「規模」と「古さ」の2軸で整理し、どの浄水場を活用しどの浄水場を廃止すれば最も効率化を図れるか、を検討してはどうか。  住民にとっては、水道料金がどうなるのかということが一番の関心事。概算でも将来のシミュレーションをするべき。 |
| 結論 | 特別顧問のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 |  |
| 備考 |  |
| 関係部局  （室課） | 健康医療部健康医療総務課、環境衛生課 |